議案名　新潟ブロックアカデミーの企画・開催

■事業構築について

・入会3年未満のメンバーの人数を正確に把握することが求められます。

・参加人数を最大限まで高める為に、興味を持ってもらえる内容、参加し易い条件を検討することが求められます。

・各LOMで設置されているアカデミー委員会があれば、そちらと連携することにより、内容の重複を防ぐ事も重要であると考えます。

・２委員会合同で開催する上で、委員会間の連携・交流を図れた。

・JCプログラムを広い会場で実施したいという点で会場が分かれてしまった事で、参加者の移動が生じてしまったので、1会場で実施できる方法があれば検討すべきだと思う。

■事前広報について

・キャラバンが事業や日程の関係上、理事会に訪問することとなり、対象の入会3年未満のメンバーへ直接PRができないケースもあった為、スケジュールを事前に確認しておく必要がありました。

・2委員会合同でキャラバンを行ったので、当日の人数の分担ができ効率的になった

■事業当日について

・雨天時のクイズ大会のシナリオがアドリブの要素が強かったので、誰でも運営できる準備をしておく方が良かったです。

■事後広報について

・アンケートの回収率が悪かった点はタイミングや時間の確保をもう少しした方が良かったのかと思います。QRコードは定期的に掲示し、途中で帰る人にも回答してもらえるようにすると良いと思います。

■予算面について

予算案の作成時に、企業から見積りを取得する場合、個人事業主からではなく、会社が望ましい。個人事業主に依頼する場合は、その内容の代替性がない旨を見積取得理由書へ明確に説明する。

■その他

なし

議案名　JCプログラムの活用推進

■事業構築について

2委員会で行なったことでそれぞれの委員会の負担が軽減され事業がスムーズに進んだが、広報・集客など協力する面で足並みが揃えられるよう、事前打ち合わせを行いスケジュール・責任者・役割を明確にする。

■事前広報について

2委員会合同でキャラバンを行ったが連絡不行き届きの面があったため、参加者のスケジュール調整が難しく、人数が集まらなかったので、事前にスケジュール・責任者・役割を明確にし、多くのメンバーに参加してもらう。

■事業当日について

・当日の会場設営(30分以内に設営完了)やBBQ会場への誘導係など午前中の人手は必要だったが、セミナー中や午後の交流・オリエンテーリング時の委員会メンバーの役割が少なかったため、時間を持て余した。委員会メンバーにもセミナーに参加していただくなど時間を有効活用する工夫が必要である。

・アンケート回収率が低い。今回は午前セミナー午後交流会を行い交流会後にアンケートを実施したため、途中で帰った参加者は未回収になったことも要因である。アンケートに答える時間を多めに設けアナウンスを2.3度繰り返し、後日未回答の参加者へ再アナウンスを行う。また午前と午後でアンケートを分けるなど考慮する。

■事後広報について

キャラバンの予定を早めに組み声掛けし参加者を増やす。

■予算面について

・午前中のセミナーだったためトレーナーに前泊していただいた。必要に応じてセミナー開始時間を検討する。

・トレーナー希望で交通費が減額になり補正を行うことになった。交通費や宿泊費は価格が変動しないよう、また現金払いをしないために旅行会社を通し見積を取得する。

■その他

会場移動の際に分かりやすいよう各曲がり角やポイントに委員会メンバーを設置し誘導したことでスムーズに移動できたので、会場移動がある際は設置する。